

# 令和5年度石川県専門的看護実践力研修事業 【認知症看護】実施報告



**【認知症看護】**の分野における研修が  
11月14日～11月20日の5日間  
石川県立こころの病院で開催されました。

認知症に関する基礎知識や看護に必要なアセスメントと援助技術について、認知症患者とのコミュニケーション方法及び療養環境の調整方法、せん妄の予防と対応方法、倫理的課題と意思決定支援などの内容を集合研修で行いました。

研修後に認知症患者さんとの接し方の意識が変わった、実践に活かせるという意見が多く聞かれました。

※この研修は「認知症ケア加算2および3」の施設基準に対応する研修会となります。

[詳しい研修プログラムはこちら](#) →

## 受講者の声

今まで、これで合っているのかな？と正解がわかからないながらも行っていた認知症の人との関わりは、間違いではなかったんだと安心することができました。

今まで無意識に行っていたことがあるので、意識的に関わることでよりアセスメント力を磨けるようにしていきたいと思います。



すべてとても印象に残る講義でした。事例を用いた講義は、いろんな場面から認知症を理解することができました。

疾患の基礎知識や薬剤の種類、選択方法について学ぶことができ、今まで理解できていなかったことに気づきました。



今まで、学生指導や新人教育の際に患者の立場を考えてと指導していましたが、今回認知症の方の世界観を勉強し、不足している見方・考え方があることに気づきました。研修で学んだ学びを実践に生かしていきたいと思います。

